

専門部会 意見対応表

資料1

企画調整課

まちづくり1 いきいき健康のまちづくり 「保健・福祉専門部会」…………… 2

まちづくり2 安全・安心で住みやすいまちづくり 「防災防犯・都市基盤・生活環境専門部会」…………… 5

まちづくり3 学びと育みのまちづくり 「子育て・義務教育・生涯学習専門部会」…………… 8

まちづくり4 活力あふれるまちづくり 「農林業・商工観光専門部会」…………… 11

まちづくり5 信頼と協働のまちづくり 「行財政・協働・交流連携専門部会」…………… 14

まちづくり1 いきいき健康のまちづくり「保健・福祉専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
第2回専門部会 令和7年9月11日（木）10:00～					
1	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	運動教室事業については対象年齢（40歳から74歳）を絞らずに実施したほうがいいのではないか。	●特定健診の対象者において、生活習慣病予防を目的として計画するものです。 ●定員内であれば対象年齢以外の方も受け入れ可能です。 ●事業一覧表の施策1-1-2「健康づくりの推進」のNo.11に反映します。	☆	ほけん課
2	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	自然に運動支援事業関連に参加できるような仕組みづくりが必要ではないか。（特に男性）	●生涯学習課と連携し、運動機会の充実に努めます。 ●事業一覧表の施策1-1-2「健康づくりの推進」のNo.12に反映します。	☆	ほけん課
3	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	運動施設を整備するのであれば、器具を置くだけではなく複合的な活用ができるようにしてもらいたい。	●利用しやすい環境整備を検討します。 ●事業一覧表の施策1-1-2「健康づくりの推進」のNo.13に反映します。	☆	ほけん課
4	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	運動施設の整備と合わせて、周りにウォーキングやランニングコースも作りあわせてマップも作成すると多くの人が利用するキッカケになるのではないか。	●利用しやすい環境整備と合わせてコースづくりやマップ作成も検討します。 ●事業一覧表の施策1-1-2「健康づくりの推進」のNo.14に反映します。	☆	ほけん課
5	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	運動支援事業関連の参加のキッカケづくりとして医療との連携もあるとより効果的になるのではないか。	●医療機関と連携し、運動アプローチが必要な患者等に対し運動教室事業等へ参加を勧奨していただくなど、関係機関と包括して事業展開ができる体制整備を検討します。 ●事業一覧表の施策1-1-2「健康づくりの推進」のNo.11に反映します。	☆	ほけん課
6	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	減塩やフレイル予防等の教室を幅広く普及するために食生活推進委員と健康推進委員が協働して活動してもらいたい。	●健康推進員協議会の活動を深め、食生活改善推進員協議会と連携した事業実施に努めます。 ●事業一覧表の施策1-1-2「健康づくりの推進」にNo.20を追加します。	☆	ほけん課
7	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	国見町ならではの食生活改善ができるといい。	●引き続き食生活改善推進員協議会と連携し、食育事業の推進に努めます。 ●事業一覧表の施策1-1-2「健康づくりの推進」のNo.21に反映します。	☆	ほけん課

まちづくり1 いきいき健康のまちづくり「保健・福祉専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
8	1-2-2介護予防・支援の推進 ・地域包括ケアシステム	国見町は近隣市町村と比較しても医療と介護の連携がしっかりとできている。今後も病院などと連携してほしい。	●令和6年度に開所した伊達地方在宅医療・介護連携支援センターを中心に、医療と介護の情報発信に努めます。 ●病院などと連携し様々な事業を通して医療と介護の連携を深めます。 ●事業一覧表の施策1-2-2「介護予防・支援の推進」のNo.49に反映します。	☆	福祉課
9	1-2-2介護予防・支援の推進 ・地域包括ケアシステム	介護予防事業として生きがいデイサービスを実施するのであれば、カリキュラムは統一ではなく内容を参加者が選べるなどの工夫があれば参加者が増えるのではないか。	●生きがいデイサービスの利用者に対しアンケート等を実施し、その結果をもとに事業内容について検討します。 ●事業一覧表の施策1-2-1「高齢者の日常生活支援」のNo.29に反映します。	☆	福祉課
10	1-2-2介護予防・支援の推進 ・地域包括ケアシステム	居場所や交流の場が重要となるが高齢者だけではなく子供や障がい者などが一つの拠点で集まって交流できる場所があるといいのではないか。	●高齢者のみならず町民が交流できる拠点について、今後関係各所と協議・検討を進めます。 ●事業一覧表の施策5-2-1「協働のまちづくりの推進」のNo.19に反映します。	☆	関係各課
11	1-1-1地域医療連携の推進 ・医師不足解消対策の推進	アンケート結果でも病院が少ないとの意見も多いことから前向きにオンライン診療等の医療DX導入の検討をしてもらいたい。	●事業一覧表の施策1-1-1「地域医療連携の推進」のNo.7に反映します。	☆	ほけん課
12	1-2-1高齢者の日常生活支援 ・生きがいの場づくり	敬老会事業について参加者が少ないとや運営側の高齢化もあり事業のあり方について検討が必要ではないか。	●令和7年度に敬老会のあり方について65歳以上の方にアンケートを実施し、アンケート調査の結果をもとに関係者と協議の上、今後の方針を検討します。 ●事業一覧表の施策1-2-2「介護予防・支援の推進」のNo.45に反映します。	☆	福祉課
13	1-2-1高齢者の日常生活支援 ・高齢者の暮らしを支える地域の体制づくり	高齢者の免許返納時に配布されるタクシー券の期間が短い点とまちなかタクシーやももたんパスの周知が不足している。	●免許返納時のタクシー券の利用期間（1年間）については期間の延長等を再検討します。 ●事業内容の周知等については、広報誌やホームページ等で行います。 ●事業一覧表の施策1-2-1「高齢者の日常生活支援」のNo.41に反映します。	☆	住民防災課 福祉課
14	1-2-3障がい者の自立支援 ・福祉サービスの拡充	重度心身障がい者福祉タクシー助成は家族で送迎することの方が多いのでガソリン券と選べるといい。	●福祉タクシー助成については、登録者に対して実際の利用者が少ない状況にあるため、ご意見や利用者ニーズを踏まえ、内容を検討します。 ●事業一覧表の施策1-2-3「障がい者の自立支援」のNo.62に反映します。	☆	福祉課

まちづくり1 いきいき健康のまちづくり「保健・福祉専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
15	1-2-3障がい者の自立支援 ・支援体制の構築	居場所づくりとして就労施設や交流の場があるといいのではないか。	●就労施設の整備については、障がい種別や個々の特性により対応できる就労施設が異なるため、障がい福祉サービスを利用している方の意見等を把握し、関係機関と整備の必要性について検討します。 ●居場所づくりとして障がい者の交流の場の充実を図ります。 ●事業一覧表の施策1-2-3「障がい者の自立支援」のNo.58に反映します。	☆	福祉課
第3回専門部会 令和7年10月16日（木）10:00～					
16	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	普段の活動や日常生活の中で自分自身の健康状況の数値を可視化できる仕掛けがあるといいのではないか。	●「健康フェスタ」等の普及啓発イベントや健康教室、出前講座、健康相談において、体重や血圧、体組成、フレイル状態など様々な健康指標を可視化できる機会を設け、自分自身の健康を意識し、健康づくりのきっかけとなるよう実施していますが、今後も目に見える形で健康意識の向上と生活習慣病予防に努めます。 ●事業一覧表の施策1-1-2「健康づくりの推進」にNo.16を追加します。	☆	ほけん課
17	1-2-3障がい者の自立支援 ・支援体制の構築	障がいや介護に特化したものではなく、多様な人たちが集まって継続的に交流や活動ができるといいのではないか。	●多様な人たちが集まり交流や活動する場について、地域の方や関係機関と協議検討します。 ●事業一覧表の施策1-2-3「障がい者の自立支援」のNo.58に反映します。 ●事業一覧表の施策5-2-1「協働のまちづくりの推進」のNo.19に反映します。	☆	企画調整課 福祉課
18	6-1-1協働のまちづくりの推進 ・コミュニティ活動への支援	地域の居場所づくり活動をしているが、人口減少の影響もあり活動が難しくなってきてている。今後は地域全体の雰囲気作りから、子どもから高齢者まで一体となった取り組みをしていかないと感じる。	●これまでの地域の取り組みを継続できるようコミュニティ活動を支援します。 ●事業一覧表の施策5-3-1「交流連携の推進」のNo.27に反映します。	☆	企画調整課

まちづくり2 安全・安心で住みやすいまちづくり「防災防犯・都市基盤・生活環境専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
第2回専門部会 令和7年9月10日（水）10:00～					
1	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	今後も高齢者が増えていくことを考えると将来的に持続可能な公共交通の仕組みを考えていく必要があるのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ●総合計画本文の施策2-2-2「利用しやすい公共交通」の地域公共交通の再編に「利用しやすい交通網の整備」を記載しています。 ●国見町の地域性や高齢者社会の現状を考慮し、町民が利用しやすい公共交通システムの構築を検討します。 ●事業一覧表の施策2-2-2「利用しやすい公共交通」のNo.20に反映します。 	☆	住民防災課
2	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	選択肢の一つとしてスクールバスの利活用も考えられるのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ●今後の公共交通とスクールバスのあり方について、国見町で利活用できるか検討します。 ●事業一覧表の施策2-2-2「利用しやすい公共交通」のNo.20に反映します。 	☆	住民防災課 教育施設課
3	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	運転免許返納の対応としてまちなかタクシー利用料を無料にしてはどうか。	<ul style="list-style-type: none"> ●運転免許返納者には、1万円分のタクシー利用券を配布していますのでご理解ください。 		住民防災課 福祉課
4	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	車がなくて行けない人のために公民館事業などは各個人で負担するのではなく、町で補助してはどうか。	<ul style="list-style-type: none"> ●まちなかタクシーやタクシー利用補助事業では、通常料金より低額で利用できるよう町が負担していますのでご理解ください。 		住民防災課
5	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	まちなかタクシーやももたんバスは登録などが煩雑なのでもっと簡略化すると利用者が増えるのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ●要望があれば、集会所などで説明するなど対応します。 ●事業一覧表の施策2-2-2「利用しやすい公共交通」のNo.20、No.21に反映します。 	☆	住民防災課
6	2-2-3住生活の安定確保と向上 ・住宅供給	空家を貸し出す際に、屋根に太陽光パネルを設置したり、リノベーションなど付加価値をつけることが必要ではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ●現時点において、町が空家等をリノベーションする事業は計画していませんが、今後、移住定住対策として検討する際には、断熱性能やエネルギー性能面での付加価値についても検討します。 		建設課
7	2-2-3住生活の安定確保と向上 ・住宅供給	市街化調整区域にある空家や土地の利活用方法の検討が必要ではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ●総合計画本文の施策2-2-1「有効な土地利用」、2-2-3「住生活の安定確保と向上」に記載のとおり、都市計画マスタープランの見直しや空家等対策計画に基づく取り組みの中で検討します。 ●事業一覧表の施策2-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.25に反映します。 	☆	建設課

まちづくり2 安全・安心で住みやすいまちづくり「防災防犯・都市基盤・生活環境専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
8	2-2-3住生活の安定確保と向上 ・住宅供給	地域優良住宅の整備について、子育て世帯に限定しなくてもいいのではないか。	●若者世帯、子育て世帯と合わせ、高齢者など住宅確保要配慮者を対象に住宅確保を支援します。 ●事業一覧表の施策2-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.24、No.26に反映します。	☆	建設課
9	2-2-3住生活の安定確保と向上 ・住宅供給	民間のアパートもすぐ埋まっているので住宅を供給することで周辺の市町村からの転入者が増えるのではないか。	●計画的な市街地の形成、町営住宅の適切な管理、空家等対策などに取り組み、官民合わせた住宅供給を推進します。 ●事業一覧表の施策2-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.24に反映します。	☆	建設課
10	2-2-3住生活の安定確保と向上 ・住宅供給	お年寄りが入れるような集合住宅があると良いということを聞いた。ちょっとしたアパートのような場所が良いと思う。将来のことを考えると、コンパクトで住みやすい家も良いと思う。	●高齢者などの住宅確保要配慮者を対象とした住宅確保支援を推進するとともに、多様なニーズを捉えた住宅施策を検討します。 ●事業一覧表の施策2-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.26に反映します。	☆	建設課
11	2-1-1防災と災害時対策の充実 ・防災意識の啓発	高齢等で防災訓練に参加できない人への対応を強化してもらいたい。	●高齢者・障がい者・介護が必要な方など参加が難しい方に対し、災害時の避難行動について周知できるよう検討します。 ●事業一覧表の施策2-1-1「防災と災害時対応の充実」のNo.4に反映します。	☆	住民防災課 福祉課
12	2-1-3交通安全・防犯の推進 ・交通安全教育	自転車の安全運転について研修会の実施など啓発をしてもらいたい。	●警察署で講座や研修会を実施していますので、ご相談ください。 ●事業一覧表の施策2-1-3「交通安全・防犯の推進」のNo.13に反映します。	☆	住民防災課
13	2-1-3交通安全・防犯の推進 ・防犯意識の啓発	近年特殊詐欺などが流行っているため被害防止対策として講演会や研修会を実施してもらいたい。	●生涯学習課で実施している「くにみ観月台カレッジ」などとの連携も含め、専門家による講習会等の開催を事業一覧表に追記します。 ●事業一覧表の施策2-1-3「交通安全・防犯の推進」にNo.15を追加します。	☆	産業振興課
14	2-3-2公園緑地と景観の保全 ・公園施設の維持管理の推進	ドックランがある公園の整備を検討していただきたい。多世代に向けた公園の整備というかたちにするのが良いのではないか。子どもたちが自由に遊べるような公園や子育て支援の施設などを整備するのが良いのではないか。	●犬の散歩OKのエリアと禁止エリアを分けた公園、犬の散歩を全面OKとする公園、小さい子どもも遊べる遊具のある公園、防災機能を有した公園、健康器具を配置した公園など、公園ごとにコンセプトを持たせた運用や整備について検討します。 ●事業一覧表の施策2-3-2「公園緑地と景観の保全」のNo.48に反映します。	☆	建設課

まちづくり2 安全・安心で住みやすいまちづくり「防災防犯・都市基盤・生活環境専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
第3回専門部会 令和7年10月15日（水）10:00～					
15	2-2-3住生活の安定確保と向上 ・住宅供給	定住促進住宅は間取りや住宅設備も古く老朽化が進んでいると思うが、立地も良く、土地も広いので移住者を増やすために今後の利活用方法を考えもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> 既存の定住促進住宅は建築から30年以上が経過し、老朽化が進んでいることから、まずは建物の詳細調査を実施し、その結果を踏まえ、今後の利活用方法を考えもらいたい。 事業一覧表の施策2-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.23に反映します。 	☆	建設課
16	2-3-1循環・再生型社会の実現 ・ごみの減量化・資源化	国見町のゴミ排出量が多いと聞いた。ゴミに対する個人の意識の低さもあるのではないか。広報紙などで啓発し、個人の意識向上を図ることも重要ではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ごみの抑制、再生利用の啓発及び補助事業などを行い、減量化・資源化を進めます。 事業一覧表の施策2-3-1「循環・再生型社会の実現」にNo.42を追加します。 	☆	住民防災課
17	総合計画全体	国見町内だけを見て計画を策定するのではなく、近隣市町村の動向にも目を向けた計画の策定が必要なのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> 先進事例の市町村が策定している総合計画も参考にします。 		企画調整課

まちづくり3 学びと育みのまちづくり「子育て・義務教育・生涯学習専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
第2回専門部会 令和7年9月11日（木）13:30～					
1	3-1-1子育て支援の推進・子育て支援	国見町で結婚・出産・子育てをしてもらうには住居、雇用、出産・子育てに対する手の届く支援などトータルでの対応が必要ではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ●結婚・出産・子育てに伴う経済的負担の軽減、子育てと仕事の両立を前提とした柔軟な働き方の定着など若い世代が安心して家庭を築ける環境づくりに向け、必要な支援をパッケージ化できるよう事業構築を進めます。 ●事業一覧表の施策3-1-1「子育て支援の推進」のNo.9に反映します。 	☆	企画調整課 福祉課
2	3-1-1子育て支援の推進・子育て支援	事業一覧表の認定こども園整備事業について、解決する課題の記載が不十分ではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ●事業一覧表の施策3-1-1「子育て支援の推進」のNo.40について、保育・幼児教育の観点からの記載に修正します。 	☆	教育施設課
3	3-1-1子育て支援の推進・子育て支援	支援を要する子どもたちへの町からの支援の充実が必要ではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ●支援を要する子どもに合ったサービスが提供できるように相談支援事業所との連携を密にします。 ●事業一覧表の施策3-1-1「子育て支援の推進」にNo.29を追加します。 	☆	福祉課
4	3-1-1子育て支援の推進・子育て支援	国見町は他の市町村と比較しても子育て支援は手厚いのでもっと情報発信をしたほうがいい。	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームページでの発信のほか、LINEや令和7年3月から導入した子育てアプリ等も活用して適宜情報発信を行います。 ●事業一覧表の施策3-1-1「子育て支援の推進」のNo.9に反映します。 	☆	福祉課
5	3-1-1子育て支援の推進・子育て支援	屋外の子どもが遊べる場所（遊具）が少ないので充実してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ●統合、集約も含め屋外遊び場の整備を検討します。 ●事業一覧表の施策3-1-1「子育て支援の推進」のNo.43に反映します。 	☆	教育施設課
6	3-1-1子育て支援の推進・子育て支援	子どもの遊び場や公園のマップを作成してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ●既存の事業を活用し、子どもの遊び場・公園のマップ等を作成し、子育て世代に周知を図ります。 ●事業一覧表の施策3-1-1「子育て支援の推進」のNo.42、No.43に反映します。 	☆	教育施設課
7	3-1-1子育て支援の推進・子育て支援	子育て支援などの情報をホームページで見つけづらいため、もっとわかりやすくしてもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ●事業一覧表の施策5-1-3「効果的な広報公聴」にNo.15を追加します。 	☆	総務課 福祉課

まちづくり3 学びと育みのまちづくり「子育て・義務教育・生涯学習専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
8	3-2-1子どもの生きる力の育成 ・学力・体力の向上	部活動の地域移行で、町文化団体連絡協議会でも関りを持っているが小学生も活動できるような幅広い年代で学んでいける団体としていきたい。	●今年度から「和楽器くらぶ」を創設し、文化部の裾野を広げる試みが行われています。 ●今後も学校やコミュニティクラブや文化団体連絡協議会との協議を進めます。 ●事業一覧表の施策3-3-2「芸術文化の振興」のNo.92に反映します。 ●事業一覧表の施策3-2-1「子どもの生きる力の育成」にNo.51を追加します。	☆	教育総務課 生涯学習課
9	3-2-1子どもの生きる力の育成 ・学力・体力の向上	子どもが少ないことはデメリットだけではなく、授業などで目が届く、手が届く。また、子どもたちに様々な体験をさせることができるのでないか。	●一人ひとりに目が届く教育機会を最大の強み捉え、個別最適化された学びを進めます。 ●また、地域学校協働本部事業に掲げる各種事業を推進します。 ●事業一覧表の施策3-2-1「子どもの生きる力の育成」のNo.46に反映します。	☆	教育総務課
10	3-2-2地域とともにある教育 ・コミュニティ・スクールの推進・拡充	町のコミュニティスクールの取り組みは素晴らしいため、どんどん推進してほしい。また、空き教室の利活用についても検討してもらいたい。	●国見学園コミュニティ・スクール委員会を中心に、保幼小中が一体的に、地域とともに教育活動を進めます。 ●また、空き教室の利用については、地域の理解や安全確保への配慮も考慮しながら検討します。 ●事業一覧表の施策3-2-2「地域とともにある教育」のNo.53に反映します。	☆	教育総務課
11	3-2-2地域とともにある教育 ・国見学（ふるさと学）の推進	子どもたちが就学や就職で町外に出ても、国見町に戻ってくる選択肢が出てくるような取り組みが必要ではないか。	●国見を知り、国見の未来を考える機会を意図的につくり、郷土愛を育みます。 ●事業一覧表の施策3-2-1「子どもの生きる力の育成」のNo.50に反映します。	☆	教育総務課
12	3-2-3学習環境の充実 ・安全・安心な教育環境の整備	小中学校の校舎が古く、施設の老朽化も進んでいることから新規建設等も検討する必要があるのでないか。	●児童・生徒数の推移も見ながら、教育施設の適正配置の中で検討します。 ●当面は現在の校舎の維持管理を図り、よりよい教育環境の整備に努めます。 ●事業一覧表の施策3-2-3「学習環境の充実」のNo.77に反映します。	☆	教育施設課
13	3-3-2芸術文化の振興 ・観月台文化センターの整備充実	観月台文化センターは素晴らしいホールがあるのでもっとPRして主催事業だけではなく貸ホールの利用を促進するべきではないか。	●総合計画本文の施策3-3-2「芸術文化の振興」にこれからの取組みとして「参加・鑑賞・発表機会の確保」に効率的な施設運用を検討すると記載があり、公共施設予約システムを導入し、利用促進を進めています。 ●事業一覧表の施策3-3-2「芸術文化の振興」のNo.101に反映します。	☆	生涯学習課
14	3-3-4歴史まちづくりの推進 ・意識向上	歴史まちづくりと学校の授業を組み合わせて歴史を学ぶのはどうか。	●総合計画本文の施策3-3-4「歴史まちづくりの推進」に「ふるさと学習「国見学」」を記載しています。 ●今後も国見学推進事業として、町の歴史や文化財、伝統や産業等を学び郷土愛を育む取り組みを継続します。 ●事業一覧表の施策3-3-4「歴史まちづくりの推進」のNo.118に反映します。	☆	企画調整課 教育総務課

まちづくり3 学びと育みのまちづくり「子育て・義務教育・生涯学習専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
15	まちづくり3の事業一覧表について	事業一覧は5年間の計画で目玉となる施策がない。急激な人口減少に歯止めをかけるためには、国見町独自の新規事業がもっとあるべきではないか。	●保育所と幼稚園を一体化し、より質の高い幼児教育・保育を行うため、認定こども園設置に向けて検討を進めます。 ●先進事例や町民ニーズを踏まえ、子育て・義務教育・生涯学習部門において、国見町独自の新規事業や既存事業の拡充などを進めます。	☆	福祉課 教育総務課 教育施設課 生涯学習課
第3回専門部会 令和7年10月14日（火）13:30～					
16	3-1-1子育て支援の推進 ・屋外遊具適正化事業	遊具などの公園施設の整備は子育て世代だけではなく、高齢者にも優しいまちづくりにもなるのではないか。	●遊具を含む公園施設を整備するときは、子どもだけでなく、全世代が利用しやすい施設になるよう十分配慮します。 ●事業一覧表の施策2-3-2「公園緑地と景観の保全」のNo.48に反映します。	☆	建設課 教育施設課
17	3-2-2地域とともにある教育 ・地域学校協働本部と青少年健全育成	子どもたちが一度町外に出て町に戻ってくるには、高校生までにどれだけ町の人と活動できたかが大きな理由になると考える。町では町民が頑張っている活動と子どもたちを結びつける取り組みや組織を育てることが大切ではないか。	●総合計画本文の施策3-2-2「地域とともにある教育」に、これからの中の取組として「国見学（ふるさと学）の推進」を記載しています。 ●今後も国見町の愛着や誇りを育てる取り組みを継続します。 ●事業一覧表の施策3-2-2「地域とともにある教育」のNo.56、No.57、No.58に反映します。	☆	生涯学習課
18	3-2-3学習環境の充実 ・奨学金貸付事業	国見町に戻ることを条件とした奨学金制度・返済支援制度の充実(独自制度)も必要ではないか。	●必要な方が利用できるよう啓発活動を行うとともに、利用条件の緩和など、より利用しやすい制度設計を検討します。 ●事業一覧表の施策3-2-3「学習環境の充実」のNo.75に反映します。 ●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」のNo.46に反映します。	☆	教育総務課
19	3-3-1生涯学習の推進	国見町の生涯学習は素晴らしい。引き続きみんなが楽しい町みんな活躍できる町となるようにしてもらいたい。	●総合計画本文の施策3-3-1「生涯学習の推進」に、これからの中の取組として「アウトプット型学習の推進」を記載しています。 ●今後も生涯学習の取り組みを継続し、学びの循環をつくります。 ●事業一覧表の施策3-3-1「生涯学習の推進」のNo.80、No.81に反映します。	☆	生涯学習課
20	意見反映表について	専門部会で出た意見等について総合計画・事業一覧への意見反映について限定的である。具体的な回答が欲しい。	●専門部会（子育て・義務教育・生涯学習）で出された貴重なすべての意見を総合計画本文又は事業一覧表に反映します。 ●事業一覧表のまちづくり3について、新規事業No.13、No.51を追加します。 ●事業一覧表のまちづくり3について、継続事業を見直し、No.12、No.25、No.37、No.50、No.53、No.58、No.65、No.68、No.73、No.74、No.81、No.86、No.88、No.96、No.101、No.109を拡充事業に変更します。	☆	福祉課 教育総務課 教育施設課 生涯学習課

まちづくり4 活力あふれるまちづくり「農林業・商工観光専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
第2回専門部会 令和7年9月10日（水）15:30～					
1	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	農業関係の補助金について国見町は手厚いが、条件が厳しく利用しづらいものもあるため新規就農者も含めより活用しやすくする必要があるのではないか。	●農業振興補助金については、農業者が使いやすい制度になるよう今後も工夫していきます。 ●事業一覧表の施策4-1-1「農業生産基盤の整備充実」のNo.1～No.10に反映します。	☆	産業振興課
2	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	先進地では新規就農者が共同作業しながら農業を学んでいたので、国見町でも取り組んでもらいたい。	●先進事例などを参考に、国見町で取り組めるものがあれば、積極的に取り組むことで、新規就農者が安心して営農できる環境づくりを進めます。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」にNo.25を追加します。	☆	産業振興課
3	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	他業種の閑散期に農業へ参入できるような仕組みづくりを検討してみてはどうか。	●どの業種も慢性的な人手不足ですが、農業現場における労働力の確保については、マッチングアプリ等の活用など様々な方策を検討します。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」にNo.26を追加します。	☆	産業振興課
4	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	農作業などの様子をYouTubeで配信してPRしてくれる人を募集してみてはどうか。	●広報担当課やシティプロモーション担当課と連携し、情報発信に努めます。 ●事業一覧表の施策5-1-3「効果的な広報公聴」のNo.16に反映します。	☆	総務課 企画調整課 産業振興課
5	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	空家をリノベーションして貸し出すなど新規就農者の受け入れ態勢を整える必要があるのではないか。	●新規就農者の受け入れ態勢については、お試し住宅を活用するなど、関係課と連携し、必要な環境を整備します。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」にNo.27を追加します。	☆	産業振興課
6	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	農業も人手不足なため人材センターの設置を検討する必要があるのではないか。	●人手不足を解消するため、関係機関などと連携しながら人材の確保に努めます。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」にNo.26を追加します。	☆	産業振興課
7	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	若い人が就農するイメージを持てるように、入口部分で興味を持たせるようなPRをしてみてはどうか。	●農業に興味を持っていただけるよう「くにみ農業ビジネス訓練所」の有効活用を進めます。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」のNo.22に反映します。	☆	産業振興課

まちづくり4 活力あふれるまちづくり「農林業・商工観光専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
8	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	新規就農者に対するある程度収入を確保できる仕組みづくりをする必要があるのではないか。	●新規就農者に対する国・県・町の支援制度の周知に努めます。 ●合わせて、収入確保に向け、営農研修会や農産物販売会などを今後も継続開催します。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」にNo.23を追加します。	☆	産業振興課
9	4-2-2企業誘致と起業者支援 ・企業誘致	企業誘致できる土地の整備が必要ではないか。	●今後、関係機関などと協議し、企業誘致に関する町の方針を整理の上、取り組みます。 ●事業一覧表の施策4-2-2「企業誘致と起業者支援」のNo.39に反映します。	☆	産業振興課 建設課
10	4-2-2企業誘致と起業者支援 ・企業誘致	企業誘致を進めると同時に住宅の整備が必要ではないか。	●今後、関係機関などと協議し、住宅整備に関する町の方針を整理の上、取り組みます。 ●事業一覧表の施策4-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.24に反映します。	☆	産業振興課 建設課
11	4-2-2企業誘致と起業者支援 ・企業誘致	企業誘致するにあたっては自然や住居など周りの環境との共存ができるように配慮するべきではないか。	●企業誘致については、住環境や景観などに十分配慮した上で、取り組みます。 ●事業一覧表の施策4-2-2「企業誘致と起業者支援」のNo.39に反映します。	☆	産業振興課
12	4-2-2企業誘致と起業者支援 ・企業誘致	国見町に誘致するためには優遇措置があるといいのではないか。	●企業立地のための固定資産税の減免や国・県補助金の活用など優遇措置の周知に努めます。 ●事業一覧表の施策4-2-2「企業誘致と起業者支援」のNo.39に反映します。	☆	産業振興課
13	4-1-3ブランド開発と販路拡大 ・地域ブランド開発	大学などと連携して若者のアイディアを取り入れて6次化商品等の開発をしてはどうか。	●これまでワインや桃大福、桃プリンなどの商品開発を支援してきました。 ●今後も「国見まちづくり株式会社」や「国見町商工会」などと連携し、特産品の開発を継続支援します。 ●事業一覧表の施策4-1-3「ブランド開発と販路拡大」にNo.29を追加します。	☆	産業振興課
14	4-2-1商業の活性化 ・商店街のにぎわい創出	まちの駅は目的とターゲット（町内・町外など）を絞った方がいいのではないか。	●今後、町民の意見を参考に目的・ターゲットなどを検討します。 ●事業一覧表の施策4-2-1「商業の活性化」のNo.30に反映します。	☆	産業振興課

まちづくり4 活力あふれるまちづくり「農林業・商工観光専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
15	4-2-1商業の活性化 ・商店街のにぎわい創出	まちの駅に町の特産品などのチャレンジショップや町の魅力を発信できる機能があるといいのではないか。	●今後、町民の意見を参考にまちの駅の機能を検討します。 ●事業一覧表の施策4-2-1「商業の活性化」のNo.30に反映します。	☆	産業振興課
16	4-2-3道の駅の利活用と観光振興 ・道の駅の利活用	道の駅来場者をターゲットとした商業戦略を検討してはどうか。（町内事業者の出店スペース確保など）	●「道の駅国見あつかしの郷」と「藤田商店街」の連携をさらに強化できるよう取り組みます。 ●事業一覧表の施策4-2-3「道の駅利活用と観光振興」のNo.40に反映します。	☆	産業振興課

第3回専門部会 令和7年10月15日（水）15:30～

17	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	新規就農にかかる費用面がわからないため。ビジネス訓練所のホームページなどでは、具体的にどのくらい費用がかかるのかなど見える化をすることで、新規就農者のギャップを取り除くことができるといいのではないか。	●農業に興味を持っていただけるよう「くにみ農業ビジネス訓練所」「あつかし農友会」の有効活用を進めます。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」のNo.22に反映します。	☆	産業振興課
18	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	新規就農時は初期投資等がかさみ、参入ハードルが高いため、ビジネス訓練所の機具をリースしたり、桃などの果樹も検討していくべきでないか。また、小さくてもかまわないので農作物をテスト販売できるようなスペースを整備してはどうか。	●農業に興味を持っていただけるよう「くにみ農業ビジネス訓練所」「あつかし農友会」の有効活用を進めます。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」にNo.23を追加します。	☆	産業振興課
19	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	空き家などを改修して就農希望者のシェアハウスがあるといいのではないか。	●空家等に関する町の方針に基づき、農業用シェアハウスの整備を進めます。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」にNo.27を追加します。	☆	産業振興課
20	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	新規就農者に対して定期的に畑等で指導してくれるアドバイザー制度などがあるといいのではないか。	●農業に興味を持っていただけるよう「くにみ農業ビジネス訓練所」「あつかし農友会」の有効活用を進めます。 ●事業一覧表の施策4-1-2「担い手の育成と経営支援」のNo.22に反映します。	☆	産業振興課

まちづくり5 信頼と協働のまちづくり「行財政・協働・交流連携専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
第2回専門部会 令和7年9月9日（火）10:00～					
1	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	移住してもらうためには町内に住む場所が少ないため、空家の売買を支援するなど町で対応策を検討する必要があるのではないか。	●現在、建設課で空家等対策計画策定と空家の実態調査を行っており、今後の事業構築に活かします。 ●事業一覧表の施策2-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.25に反映します。	☆	企画調整課 建設課
2	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	お試し住宅は具体的な体験を明示しないと活用されないのではないか。	●今後、事業運用段階で生活に密接に関わる体験メニューを例示します。 ●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」のNo.39に反映します。	☆	企画調整課
3	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	移住支援コーディネーターを空家活用として設置するのもいいのではないか。	●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」にNo.40を追加します。	☆	企画調整課 建設課
4	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	協力隊の任期終了後の受け皿とフォローアップを事前に提示すれば希望者も増えて、定住率も上がるのではないか。	●任期終了後の不安な面（仕事、住居等）に関するサポートをこれまで以上に伴走支援することで、定住率アップに繋げます。 ●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」のNo.38に反映します。	☆	企画調整課
5	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	結婚支援についてここで子育てをしたいと思えるような魅力を伝えることや結婚だけでなく一人で生きていきたい人にも魅力的な町であることを伝えることも重要でないか。	●ライフスタイル、結婚観、価値観が多様化する中、国見町への移住定住を選択していただけるような施策展開と町の魅力発信を進めます。 ●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」のNo.44に反映します。	☆	企画調整課
6	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	民間集合住宅建設促進事業について固定資産税の還元だけでは効果が薄いのではないか。建設費用の補助も必要ではないか。	●本事業の目的は、土地所有者が行動に移すための機会創出になります。 ●公平性の観点からもまずは当該事業の内容で進めたいと考えます。		企画調整課
7	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	子育て住宅は入居年数の上限を決めて、その後土地や空家を斡旋するなど循環する仕組みづくりが必要ではないか。	●子育て住宅には条例で入居者の条件を規定しています。 ●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」のNo.45に反映します。	☆	企画調整課 建設課

まちづくり5 信頼と協働のまちづくり「行財政・協働・交流連携専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
8	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	アパートなどを改修して子育て住宅として提供すれば多く受け入れられるのではないか	●事業一覧表の施策2-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.24に反映します。	☆	企画調整課 建設課
9	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	一度町外に出ても戻ってきたくなるように、特に高校生の居場所づくりのような仕組みづくりが必要ではないか。	●高校生を含めた若者が地域の一員として、自分の居場所を見出することで、郷土愛を醸成し、国見町に住み続けたい、又は一度町外に出てもいつの日か国見町に戻ってきてもらえるよう、地域との連携などを進めます。 ●事業一覧表の施策5-2-1「協働のまちづくりの推進」のNo.18に反映します。	☆	企画調整課
10	5-3-3プロモーションの推進 ・移住定住	観月台カレッジなどの取り組みがすばらしくシニア世代が生き生きしていると感じる。「誰もがいつまでも学び続けられるまち」としてPRはどうか。	●総合計画本文の施策5-3-3「プロモーションの推進」で「町への愛着・誇り（シビックプライドの醸成）」として、町民一人ひとりが町の魅力を町外へ発信できるよう機運を高めます。 ●事業一覧表の施策5-3-3「プロモーションの推進」のNo.47に反映します。	☆	企画調整課
11	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	引っ越してきた時に必要な町の情報が分かりやすくなっているといい。	●行政に関する情報だけではなく、暮らしに直結する情報も戸籍窓口で提供するよう努めます。 ●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」にNo.41を追加します。	☆	企画調整課
12	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	移住者同士のコミュニティがあると国見町に馴染みやすくなるのではないか。	●移住者同士又は移住者と在住者が"交流できる場"を確保します。 ●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」にNo.41を追加します。	☆	企画調整課
13	5-3-3プロモーションの推進 ・移住定住	道の駅の来場者にふるさと納税の案内を渡してPRしてはどうか。	●道の駅国見あつかしの郷には町外からの来場者が多いため、道の駅内にふるさと納税のチラシを配置するなどより効果的なPRに努めます。 ●事業一覧表の施策5-1-1「持続可能な行財政運営」のNo.3に反映します。	☆	総務課 産業振興課
14	5-3-3プロモーションの推進 ・移住定住	特産品である果物の特別便や定期便のような商品もいいのではないか。	●農産物の定期便については、すでに取り組んでいますが、他の返礼品についても定期便が可能か検討します。 ●事業一覧表の施策5-1-1「持続可能な行財政運営」のNo.3に反映します。	☆	総務課

まちづくり5 信頼と協働のまちづくり「行財政・協働・交流連携専門部会」

反映欄：総合計画又は事業一覧表に意見を反映した場合「☆」

No	分野	専門部会意見	意見に対する対応	反映	担当課
15	5-3-3プロモーションの推進 ・移住定住	物に限らず、ももたん広場の1日貸切など国見町オリジナルの体験型の商品を提供してはどうか。	●国見町の資源を活用した体験型の返礼品の追加を検討します。 ●事業一覧表の施策5-1-1「持続可能な行財政運営」のNo.3に反映します。	☆	総務課
16	5-3-3プロモーションの推進 ・移住定住	ふるさと納税は財源の使途を見て寄附する人がいるため、そこを分かりやすくPRするのもいいのではないか。	●ふるさと納税の使途方法は、町HPで公開していますが、よりよいPR方法については、引き続き検討します。 ●事業一覧表の施策5-1-1「持続可能な行財政運営」のNo.3に反映します。	☆	総務課

第3回専門部会 令和7年10月14日（火）10:00～

17	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	福島市では賃貸住宅の空室が目立ち供給過剰の状態であると聞いている。建てたは良いが入居者が入らないなど、将来的な需給バランスも懸念されるのではないか。	●供給過剰にならないよう需給バランスに留意します。 ●事業一覧表の施策2-2-3「住生活の安定確保と向上」のNo.24に反映します。	☆	建設課
18	5-1-1持続可能な行財政運営 ・行政運営	オンラインでの証明書類交付について、所得証明などコンビニ交付でのラインナップを増やしてほしい。	●現在、総合行政システムの標準化に向けた移行作業を進めていますが、新システム導入後に発行可能な証明書のコンビニ交付ができるよう調整します。 ●事業一覧表の施策5-1-1「持続可能な行財政運営」にNo.9を追加します。	☆	税務課
19	5-3-2移住定住と関係人口創出 ・移住定住	対応表No.11「暮らしに直結する」が良い表現だと感じた。移住者に対して網羅的な配布物は重要だと思う。また、移住者ばかりにならないように既存の住民への手厚いサポートも必要ではないか。	●移住者だけでなく、国見町在住者に「住んでよかった」「住み続けたい」と思ってもらえるよう各施策事業を推進します。 ●事業一覧表の施策5-3-2「移住定住と関係人口創出」にNo.41を追加します。	☆	企画調整課
20	5-3-3プロモーションの推進 ・移住定住	歴史まちづくりを活かして、文化財関係のキーホルダー（はにわ）などオリジナルの商品をふるさと納税の返礼品として作成すればマニア層には響くのではないか。	●国見町の歴史を活用したオリジナル返礼品の追加を検討します。 ●事業一覧表の施策5-1-1「持続可能な行財政運営」のNo.3に反映します。	☆	総務課